授業科目名・形態	研究方法論Ⅰ　　講義	必修・選択の別	必修	単位数	1
科目担当者氏名	黒澤繭子・岩間薫・飛澤貴子・工藤智美	実務経験の有無	有	開講期	３年前期
科目ナンバリング	N7-3014npmht				

【授業の主題】

看護における研究は、より質の高い看護ができるよう、新たな専門的知識・技術を創造し開発していくために重要である。したがって、看護研究の基本的概念や研究方法等を具体的に理解することは、看護教育においては極めて大切なことである。

【到達目標】

1. 研究の意味を理解する。
2. 研究における倫理的配慮について理解する。
3. 看護研究実践のための研究課題の発見の仕方、文献検索、研究計画の立て方、データの収集・分析、研究発表、論文のまとめ方、研究のクリティークに至る一連の研究過程を理解する。

【授業計画・内容】

第 1 回　研究の意味・研究と倫理的配慮　（黒澤）
第 2 回　研究課題の発見・文献検討　（工藤）
第 3 回　研究計画の立て方　（黒澤）
第 4 回　研究方法　（黒澤）
第 5 回　データの収集と分析①　量的データ　（工藤）
第 6 回　データの収集と分析②　質的データ　（飛澤）
第 7 回　論文構成とまとめ方・学会発表の仕方　（岩間）
第 8 回　研究のクリティーク　（岩間）

【授業実施方法】

基本的には講義形式で行うので主体的に授業に参加すること。

【事前・事後学習】

課題学習、リアクションペーパー、課題レポート作成等、計 30 時間程度の自主学習を行う。

【主な関連する科目】

研究方法論Ⅱ、統計学、保健統計学（選択）、看護研究、臨地実習

【教科書等】

黒田裕子：黒田裕子の看護研究　step by step、第６版、医学書院、2023.

【参考文献】

1. 西條剛央：看護研究で迷わないための超入門講座、医学書院、2009.
2. 内田陽子：楽しくできるわかりやすい看護研究論文の書き方、照林社、2015.
3. 横山美江編：よくわかる看護研究の進め方・まとめ方、第３版、医歯薬出版株式会社、2017.
4. 若村智子、西村舞琴：はじめて学ぶ文献レビュー、総合医学社、2020.
5. 川本利恵子総監修：「尺度」を使った看護研究のキホンとコツ、第２版、日本看護協会出版会、2023.

【成績評価方法】

課題レポートの内容（90%）、授業態度等（10%）、による総合評価

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

様々な病院・施設での看護の体験を持った教員が講義する。看護の体験を活用し、研究の視点を講義していきたいと思う。

【学生へのメッセージ】

看護職を専門職として遂行していくためには、研究は欠かせないものです。ここで、看護研究の方法とともに、研究の倫理的配慮等についてもしっかり学んでいきましょう。